内容別・観点別の分析

(様式2)

1年	観点別平均達成率
関心·意欲·態度	65%
社会的な思考・表現	55%
資料活用の能力	50%
知識•理解	62%

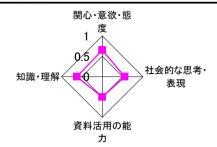
定期考査及び7月までの指導状況の分析

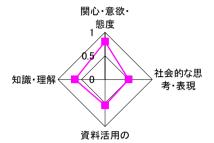
2年	観点別平均達成率
関心·意欲·態度	80%
社会的な思考・表現	50%
資料活用の能力	55%
知識・理解	64%

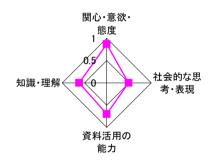
定期考査及び7月までの指導状況の分析

3年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	87%
社会的な思考・表現	49%
資料活用の能力	70%
知識・理解	62%

定期考査及び7月までの指導状況の分析







指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充学習等の計画 (株式3)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な指導計画
1 年	勢が良いので内容の徹底をしっかり取り組んでいくことができる。 それが、知識・理解に影響を与えている。また、資料活用の能力や社会的思考・判断の能力は十分で	生徒の興味・関心を高める教材の 工夫が必要である。特に導入部に興 味・関心を高める工夫をして授業に のぞみたい。また、基本的な知識や 理解を身に付けさせるために小テス トなどで基本事項の定着を図りた い。	基本的事項の定着を図るために放課 後の指導も入れる必要がある。授業内 の小テストなどを積極的に取り入れ基 本学習の定着を定期的に行っていきた い。調べ学習も定期的に組み込んでい く。
	うという姿勢が感じられる生徒が 多い。しかし、ごく一部に意欲の 低い生徒もおり、声かけなどの配 慮が欠かせない。社会に関する関 心もあり、その内容を深めていこ	習も加えている。後半で、調べたことを発表させ、説明を加え疑問点を解消していく。1年で学習した内容についての復習も授業の中で行いな	調べ学習が早めに終わった生徒は、 ワークで問題演習をさせて、自主的に 補充・発展学習を進めさせる。また長 期休業に、都道府県新聞や歴人新聞の 課題を出し、資料活用・思考判断考・ 表現の力を伸ばすようにする。
	習に取り組む生徒が圧倒的に多く、しつかりと授業に取り組んでいる。ごく一部、配慮の欠かせない生徒もいる。発達段階的にも物事の多面性を考え、自分の言葉で	活に照らし合わせながら、基本的事象の背景や原因などについて考えさせ、社会的な思考・判断の力を付けさせたい。ワークシートなどに自分の考えを言葉で表現させ、発表させるなど、言語能力も身に付けさせていく。	